

現金決済のセルフ会計に適した

「簡易自動精算システム」をご提案します



「セルフ会計」とは？

セルフ会計とは、精算額の確定までをスタッフが代行し、支払いのみをお客様自身に行っていただく方式のことです。

「簡易自動精算システム」とは？

大きなシステム変更なくお会計のセルフ化を実現。操作は、簡単！3ステップで精算完了。

01 精算額入力(スタッフ様側) 02 精算額確認(お客様側モニタ) 03 お支払い(お客様側)

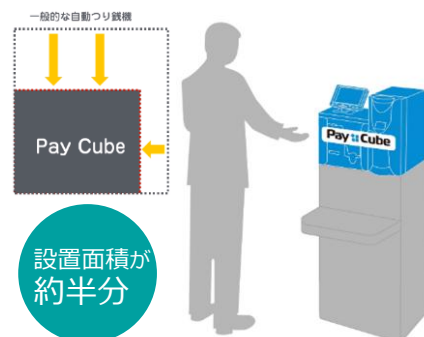


お客様がお支払いをされている間に次のお客様の対応が可能となり、お客様の待ち時間の短縮、現金授受にともなう不安を解消します。

「簡易自動精算システム」導入に向いている店舗

日商平均	客単価	導入に向いている店舗
50万円以下	1,000円以上	ファーストフード、カフェ、クリニック、専門店、個人商店 等
50万円以上	1,000円以下	コンビニ、レストラン 等
100万円以下	2,000円以下	百貨店、大型スーパー、アパレル、ドラッグストア 等

設置イメージ



今まで検討できなかった空間でのレイアウト検討が可能に

すぐにはじめられるパッケージ



Pay Cube(硬貨投入口付)

「キュービック」または「L型」の2タイプ・
「黒」「白」の2色から選択



サブモニタ



パソコン
(簡易自動精算システム
インストール済)



簡易自動精算システム



設置費
(取扱説明含む)

[オプション]



レシートプリンタ

(2次元)抗菌筐体
定置式スキャナ
M-10USB

・レシートロール
(10巻)

・コインカウンタ

・硬貨振り分け金庫

・L字板金
(2枚・ネジ4本)

Pay Cube 仕様

対応金額	硬貨 入金：1円、5円、10円、50円、100円、500円 出金：1円、5円、10円、50円、100円、500円 紙幣 入金：千円、二千円、五千円、一万円 出金：千円
入金貨幣 収納容量	硬貨 混合庫：1,000枚 (基準硬貨100円にて約1,200枚) 紙幣 混合庫：約480枚(官封札相当)
出金貨幣 収納容量	硬貨 1円、10円、100円：300枚、 5円、50円：100枚、 500円：80枚 紙幣 千円：約500枚(束厚60mm まで)
処理速度	硬貨 入金部：15枚/秒 出金部：15枚/秒 紙幣 入金部：1.3枚/秒 出金部：2枚/秒
外形寸法 (突出部含まず)	キュービック：W385 x D345 x H430 (mm) L型：W530 x D345 x H430 (mm)
運用寸法	キュービック：W670 x D718 x H430 (mm) L型：W780 x D718 x H430 (mm)
L型 紙幣ユニット	上部天面サイズ：W310 x D330 耐荷重：20 kg 設置可能なPOSサイズの目安： 横型ディスプレイの場合 ~14インチ 縦型ディスプレイの場合 ~24インチ
質量	キュービック：約34.2 kg L型：約36.5 kg
電源アダプタ	AC100V ← → DC24V 出力250W
本体色	黒・白
対応OS	Windows IoT Enterprise以降 / Android 7.1.2(64bit版)以降
保証期間	5年(本体のみ。Pay Cube部品。その他の機器は除く)

簡易自動精算システム 画面イメージ

金額入力(スタッフ様側)



金額確認(お客様側モニタ)



会計ログ表示画面(スタッフ側)



設置費

- 1) 設置・撤去
設置ロケーションにて、製品設置を実施いたします(撤去も同様)。
対応時間：9:00 ~ 17:30

設置条件：天板の板厚が25mm以上あること
天板にネジ止めが可能な合板素材であること

確認事項：・天板の寸法(たて × よこ × 板厚 mm)を事前にお知らせいただく必要がございます。
・接地(アース)極付コンセントを使用できるか

- 2) 取扱説明
Pay Cubeと簡易会計システムの取扱説明を保守員よりさせていただきます。
対応時間：9:00 ~ 17:30

- ・お釣りの補充・回収と入金貨幣の回収等、運用上の操作説明
- ・貨幣詰まり等、エラーが起こったときの対処方法
- ・保守員の対応範囲

2310GO



since 1986
株式会社
ウィルアンドデーターフェイス



本社 〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12
新宿ラムダックスビル2F TEL 03-5273-6791
大阪営業所 〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場2-12-10
ダイゼンビル6Fフィスメック内 TEL 06-6251-4011